

保育施設におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年10月2日（土）、本市内の市立保育施設において、感染対策を行っている中で、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・9月30日（木）、本市内の市立保育施設の園児2名が、陽性患者の濃厚接触者として、PCR検査を受検したところ、同日、両名の陽性が確認されました。
- ・このため、10月1日（金）、患者と接触の可能性のあった職員11名及び園児55名のPCR検査を実施したところ、翌日、園児4名の陽性が確認されました。
- ・また、10月1日（金）、同施設の園児1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、同日、陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
9月30日	2名	10月1日
10月1日	1名	10月2日
10月2日	4名	10月3日

- ・患者は全て自宅で療養しています。
- ・家族からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、2名は県外への往来があります。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10歳未満
園児	7

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または無症状